

IPアドレス割り当てに関する 書式再確認とお願い

(社)日本ネットワークインフォメーションセンター
岩谷 理恵

申請書の書き方

■ 注意点

- **subnet**数、**host**数が減っていく場合
 - 報告書の一番下に[備考]としてその理由を書くこと
 - 書いていない場合は問い合わせせる場合もある
- [**network-plan**]の項目には改行を入れない

通常の割り当てフォーム

- [network-plan]
address mask connect n0/n1/n2 remark
- 全体のアドレス数が /21 以下の場合はこの
フォームを使用
 - 可能であれば現在からこちらを使用する
 - 一ヶ月後までには必ず移行

現在試験運用しているフォーム

- [network-plan]
`m0/m1/m2 connect n0/n1/n2 remark * N`
- *を使用して同一サブネットの数を記入できるのはこちらのフォームのみ
- 注意点
 - **remark**を日本語で記入しないこと
 - **remark**に*を使用しないこと

割り当て報告書

- 利用率に注意
 - 割り当て後1年以内に**50%**以上
- 利用率を満たしていない場合
 - 報告書を受け付けない(データベースに登録しない)よう変更予定
 - 時期については追って連絡

審議依頼

- 試験運用しているフォームを使用する場合には、審議依頼に[補足事項]として、新たに割り当てるIPアドレスの[network-plan]を添付すること(添付資料1)
- nsp-alloc@ip.nic.ad.jpへ割り当て報告する時点では補足事項は必要ない



割り当て

- 割り当てに疑問があった場合、後で問い合わせる場合がある
 - 何に使用しているのか
 - どのような組織か

リナンバ受け付け通知

- 他のJPNIC会員から返却があった場合、どの会員から返却があったかを明記するよう改善

whois表示変更

- データベース変更に伴い[経理担当者]を削除
- 現在のところ、内部データとして保存しているため、報告時には必要である